

法人向け  
モビリティソリューションサービス  
「Harmmo（ハーモ）」の概要

2025年12月1日  
東北電力株式会社

# 「Harmmo(ハーモ)」について

- 「Harmmo(ハーモ)」は、電気自動車(以下、「EV」)導入をサポートする法人向けモビリティソリューションサービスです。
- 当社は、電気事業でこれまで培ってきた技術・ノウハウ、自社でのEV導入時およびEVバスの実証実験で得た知見などを生かした本サービスを通じ、東北6県・新潟県の脱炭素社会の実現に貢献してまいります。

## <「Harmmo(ハーモ)」の由来>

「Harmony(調和、地域との共存共生)」と、「Mobility(モビリティ、移動手段)」を組み合わせ、人とモビリティとエネルギーをつなぎ、通わせ、動かしていくことを表すためmとmをつなげて、「Harmmo」と表現しています。



## <3つのサービスラインナップ>

### EVサービス

ハーモ  
**Harmmo**

ZERO

法人向け  
EVソリューション

⇒P2へ



ハーモ  
**Harmmo**

EVバス

バス事業者向け  
EVソリューション

⇒P4へ



### EVコンサル

ハーモ  
**Harmmo**

サポート

法人向け  
車両稼働分析サービス

⇒P5へ



- 「Harmmo ZERO」は、初期費用ゼロで充電環境とCO2フリーのエネルギーを月額固定価格でご提供する、法人向けEV充電サービスです。



## <お客さまのよくある課題・悩み>

- 充電器工事の費用が高い
- 導入後のトラブルや管理、運用が不安
- どの充電器が良いのかわからない
- 補助金手続きが煩雑で負担が大きい

導入の課題・悩み・壁をすべてゼロに！



### ワンパッケージ提供

充電設備と再エネ電気をセットでご提供（EVリースはオプション）



### 設備保有・維持管理

東北電力が設備を保有し維持管理を行うため、お客さまの負担ゼロ

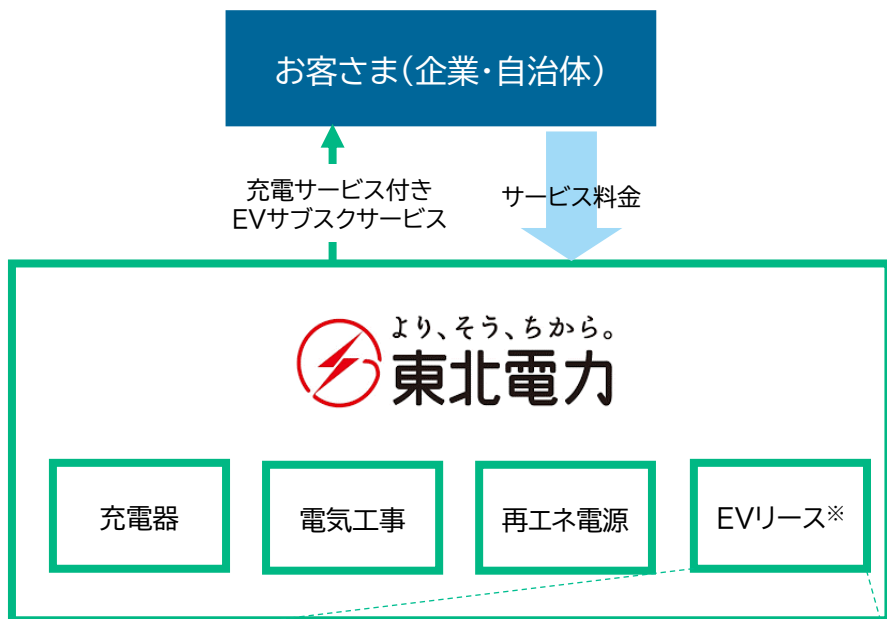


### 再エネ電気

CO2フリーの再生可能エネルギー由来電気を標準採用

## 1. サービスの提供体制

当社のほか、充電器メーカーや車両リース会社、工事会社等と連携・協力しながら、本サービスを提供してまいります。



### 【業務提携】

 東日本興業株式会社

 SMAS  
住友三井オートサービス

 三菱オートリース

 ORIX  
オリックス自動車

 MIZUHO  
みずほオートリース

## 2. 導入までの流れ

STEP  
01



### 問い合わせ

まずは当社へお気軽にお問い合わせください。「Harmmo ZERO」の特長などをご説明し、お客さまのご要望をお伺いします。

STEP  
02



### 提案

充電器設置場所をお客さま立会いの元、協議させていただきます。その後に各種見積もりをご提案します。

STEP  
03



### 導入

ご提示の内容に合意いただけた場合、契約書を締結し、ご契約とさせていただきます。工事日・納車日を調整の上、実施いたします。

- 「Harmmo EVバス」は、導入コストや運行ダイヤを加味した充電マネジメントの検討など、**EVバス特有の課題**を解決する**バス事業者向けのモビリティソリューションサービス**です。
- これまでの実証※等で、当社が得た知見を生かし、お客さま(バス事業者)のEVバス導入に貢献してまいります。

特徴  
01

## EVも充電もまとめて導入

Harmmo ZEROと同じく東北電力が最適な充電設備を初期費用ゼロでご提供。  
カーリース会社と提携し、EVバスのリースもセットにしたワンパッケージ提供も可能。

特徴  
02

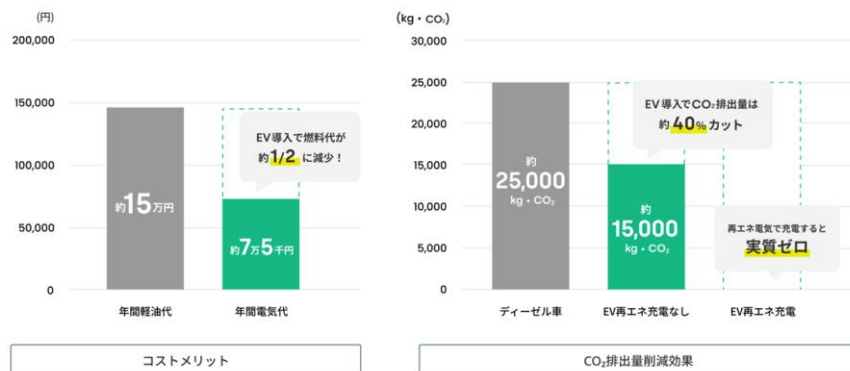
## バス事業者の実情に寄り添った運用をご提案

稼働ダイヤに合わせた電力供給や充電タイミングなどを最適化し、安定した運行が可能。

特徴  
03

## EV導入で燃料コスト・CO2排出量を大幅に削減

導入により、環境負荷と経済性を大きく改善。  
コスト削減と脱炭素の同時実現が可能。



※ 年間走行距離：42,000km、平均燃費(国交省HP「自動車燃費一覧\_2025年3月」参照|当社にて設定)：4.5km/L、軽油価格(経産省HP「石油製品価格調査\_2025年10月14日時点」参照)：154.8円/L、電費(当社設定)：1.2km/kwh、東北電力高圧向けプラン(業務用電力)その他季：20.63円/kwh(燃料費等調整額及び再エネ賦課金を除く)、軽油排出係数(環境省HP参照)：2.619tCO<sub>2</sub>/kL、東北電力2024年度調整後排出係数(非再エネプラン)：0.422kg-CO<sub>2</sub>/kwh、(再エネプラン)：0.000kg-CO<sub>2</sub>/kwh、より試算。

導入までの流れは「Harmmo ZERO」と同様

### ※ 「EVバスに係る実証」の概要

当社、宮城交通株式会社、株式会社EVモーターズ・ジャパン、Eneliver株式会社の4社でエネルギーマネジメントシステムと充電器を連携し、EVバスを効率的に充電する仕組みの構築を実証したもの。

- 「Harmmoサポート」は、お客さまの**車両運行状況を分析し、車両稼働率の向上と減車分析**により、**車両コストを削減**するとともに、**最適なEV選定、充電スケジュールの作成、コスト／CO2削減効果などを「見える化」**し、EVシフトをサポートするソリューションサービスです。

特徴

01

## 車両の稼働状況を見える化

稼働状況を分析することで、減車可能な車両を洗い出し、車両コストの削減や脱炭素経営をサポート。

特徴

03

## レポート形式でご報告

業務提携している株式会社モーション※の統計解析技術により、充電スケジュールの作成と充電コスト／CO2削減効果を試算。

特徴

02

## 最適なEVを選定

数あるEVの中から稼働状況に合った最適なEVの選定をサポート。ストレスなく普段と同じ使い方でEVへのスムーズな切り替えを実現。

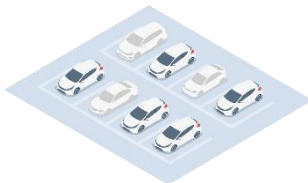
特徴

04

## 車両管理システムをセットにしたプランも提供

車両日報データが無いお客さま向けに2カ月間システムを提供し、日報情報のデジタル化の負担を軽減。

※ ご要望に応じて継続利用も可能(別途利用料)



※ 株式会社モーションの概要

Motion

- 1999年の創業以来、統計解析技術を軸に、様々な社会課題に対して「組合せ最適化」技術をコアとしたサービスを開発・提供。
- Harmmoサポートでは、EV導入可能性の診断や最適な車両選定、充電運用の提案の役割を担う。



～「Harmmo」に関するお問い合わせ先～

東北電力株式会社 事業創出部門(事業開発ユニット)

メールアドレス:[s.mobisol.tu@tohoku-epco.co.jp](mailto:s.mobisol.tu@tohoku-epco.co.jp)

【受付時間:月～金曜日 9:00～17:00(土日・祝日、年末年始除く)】

EVまるごと、よりそい、つなぐ

